自動車循環・再資源化・リサイクルパーツ供給

第30号（2015年11月2日発行）

カーレポート

目次

1 ご挨拶
2 避難訓練@ひたちなか工場
3 社員紹介
4 出張レポート
5 鉄相場
6 ブレイクタイム
7 編集部より

1．ご挨拶

日頃よりカーレポをご愛顧いただき、まことにありがとうございます。すっかり暑さも過ぎ、秋の季節となりました。公私ともに実りの秋となって充実した日々を過ごして参りましょう。

さて、原油安を端に発し、ここ最近の資源相場の下落が顕著になってまいりました。地政学的な面や世界の動静が常に影響を及ぼす資源価格ですが、ここ最近の下落はさらに加えて需要バランスの乱れを感じています。需要減退した中国の安い鋼材の波に押されているようですね。そのような中、買い取りをご希望されるお客様へより積極的なご提案をさせていただき、査定に関しては車種ごとにきめ細かい対応をさせていただきます。

リサイクル事業部の社員も一丸となって取り組んでまいりますので、今月もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長
赤須 洋一郎

2．避難訓練@ひたちなか工場

10月16日、社員の防災意識の向上を目的に、ひたちなか工場にて避難訓練を実施しました。火元は前処理工程を行う場所という設定で、自衛消防統括隊長率いる自衛消防隊の指示に従い行動しました。

避難場所及び避難経路、消火器の設置場所や使い方は全社員が理解している必要があります。このような訓練を通して、周知徹底をして参ります。

3．社員紹介

平成25年8月19日入社

ひたちなか工場

おおやま　しょういち
大山　昇一さん

生産チームの大山です。廃油廃液処理工程を担当しています。

廃ガソリンや廃オイルを処理する業務なので、作業環境は良いとは言えませんが、そういう環境にも感謝の気持ちを持てるようになり、自分にしか出来ない仕事だと思って業務に取り組めるようになりました。以前カーレポートに書いてあった「難有」の言葉のように、「困難」なことに対して「感謝」の気持ちを持てるように仕事に取り組んでいきたいと思います。

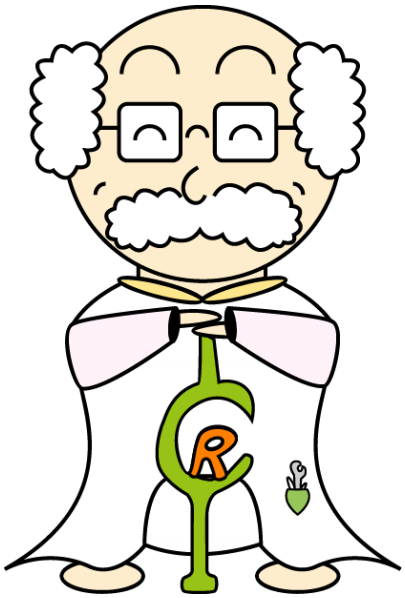
Car Responsibility for posterity

○安心の買取

自動車のことを知り尽くしたプロによる査定で、
適正な価値をご提供します。

○リサイクル部品は日本国内、そして世界へ

お客様からお引取りした自動車は弊社にて部品別に分類され、部品を必要としている方に再利用されています。
その販売網は世界にまで広がっています。



⇒詳しくはカーレポHPにアクセス！
http://www.carepo.jp/

・買取をご希望の方はこちら
・中古部品をご希望の方はこちら

4．出張レポート

こんにちは。ＥＬＶ事業部生産チームの青山です。

９月14日から17日までの４日間、石川県金沢市にてＲＵＭアライアンス主催の「自動車リサイクル研修 現場実務者コース」に参加しました。研修内容は自動車リサイクル法や金属資源の今後の可能性についての講義、安全衛生管理・生産設備管理についての講習、ワークショップなどでした。

私がカーレポに入社し自動車リサイクル業界に足を踏み入れてから６年目になりますが、改めて学ぶことの多さと自身の知識不足に気づかされました。作って使ったモノをできる限り元に戻すというのは自動車リサイクルでも私生活でも同様のことだ思います。リサイクルは量より質が求められると聞き、私も何かしらの対策を早めに考え、これからの業界の変化に対応できるように動いていかなければと感じました。また、職場の安全に関してですが、事故の要因となるものを消していき、その状態を維持できるよう気を付けると共に、万が一事故が起きても冷静に対処できるような工場づくりをしていきます。

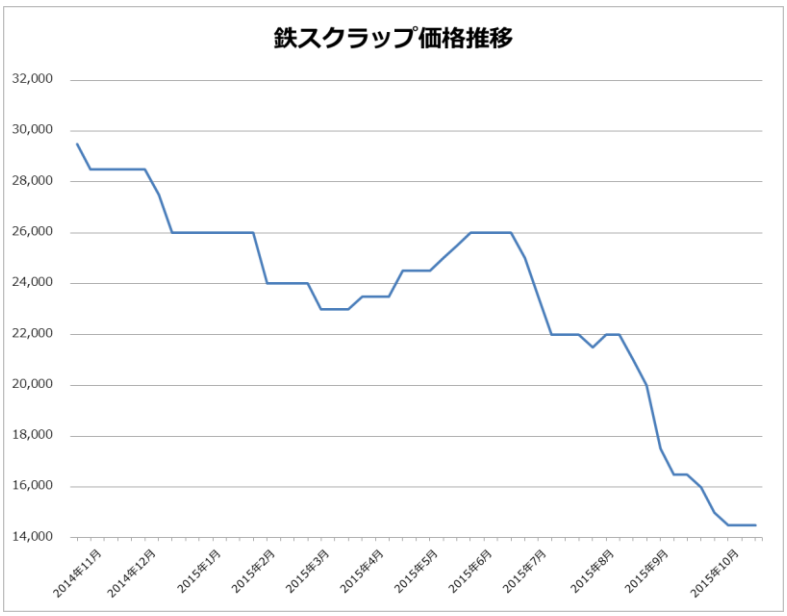
今回の研修で、リサイクル業界の今までとこれからについて学ぶことができました。また、環境への負荷を低減させる作業内容も重要だと感じました。同業他社の方々と共に研修を受ける機会は滅多にないので、刺激を受けた良い研修でした。

最後に、ワークショップにて私が掲げた３つの決意表明を列記します。

①利他の精神を身につけ人間的に成長します。
②コスト意識を持ち、作業時間の無駄を無くします。
③資源の今後の可能性を重視し、積極的に情報を取り入れ、動向を常に注視していきます。

この３つの内容を実行し、誇りある会社の一員となれるよう努力します。

＊研修内容はRUMアライアンスのHPでもご覧になれます。
http://www.rum-alliance.com/report/2015/



5．鉄相場

10月末までの鉄相場のグラフです。

国内外の鉄相場はリーマンショック以来の安値に近い状態です。中国発の鋼材安に影響される世界各国の鉄スクラップ安、鉄鉱石などの需要と供給のバランスの崩壊もあり、輸出市況の下落に歯止めがかかっていません。国内では夏季の炉休期間を過ぎても電炉メーカーの生産量が回復していません。下げ止まり感はありますが、市況が上がる材料は見当たらない状態です。

★英語版フェイスブック始めました！
日本語版と共に多彩な情報をお届けして参りますので、
ぜひチェックしてみて下さい！
皆様の「いいね！」をお待ちしております！

https://www.facebook.com/carepo.eng

6．ブレイクタイム　～吉田神社例祭～

写真は吉田神社（水戸市宮内町）主催の例祭の様子です。10月16日～19日の3日間行われ、初日を例大祭、2日目を神幸祭（神社から目的地までの往路の過程のこと）、最終日を還幸祭（目的地から神社までの復路の過程のこと）とし、複数の山車が街中を練り歩いていました。

お祭りというと夏のイメージがありますが、暑さも和らいだこの時期に行われるのもまた風流がありいいですよね。

カーレポ株式会社
Car Responsibility for posterity

〒310-0801　水戸市桜川一丁目8番29号
TEL：029-300-2525
FAX：029-300-2424

ホームページもご覧ください。
http://www.carepo.jp/

ご意見・ご要望も
お待ちしております。
mitohonbu@carepo.jp
（担当：広報委員会）

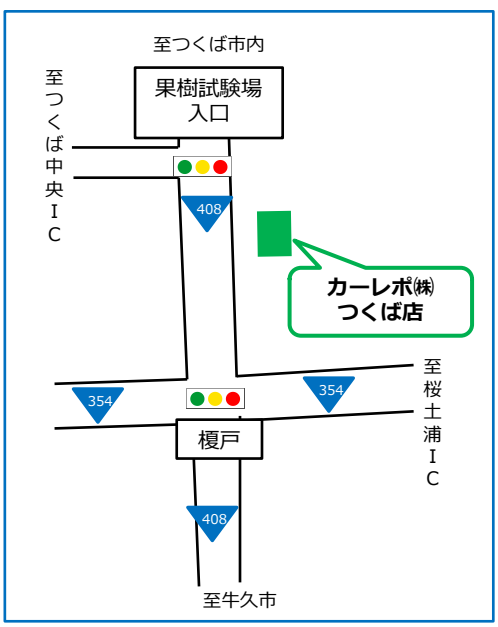
7．編集部より

お陰様でカーレポートは発行から30号目を迎えました。「カーレポのことをもっと皆さまに知ってもらいたい」という思いからこのカーレポートはスタートしたのですが、毎月の発行を楽しみにしてくださる方もいらっしゃるということを耳にし、編集部としては嬉しい限りです。ありがとうございます。

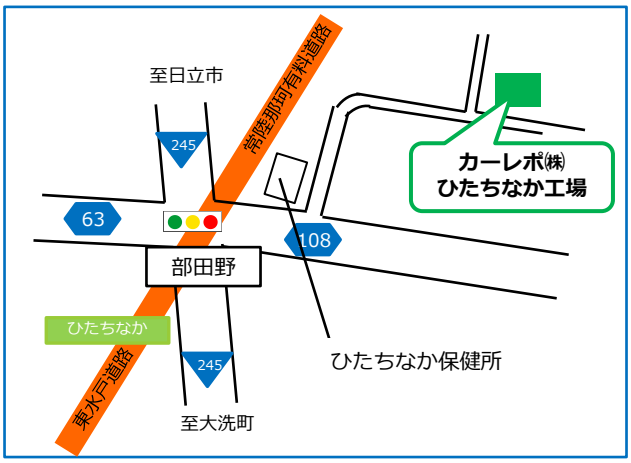
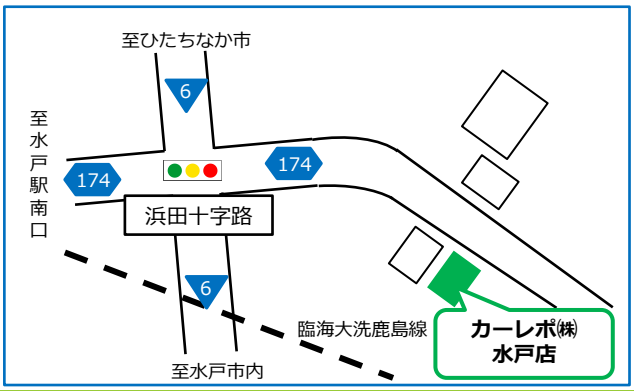
さて、カーレポは今年で創立25周年を迎えます。それを記念して、今月は式典が開催されます。詳しい内容は次回のカーレポートにてお伝えいたしますので、どうぞお見逃しなく☆

弊社ご案内図

●つくば店
〒305-0853　つくば市榎戸433-7
TEL：029-875-8035　FAX：029-875-8036



●ひたちなか工場
〒312-0005　ひたちなか市新光町552-55
TEL：029-264-2929　FAX：029-264-2424



●水戸店
〒310-0826　茨城県水戸市渋井町588-9
TEL：029-291-3336　FAX：029-291-3338